



図書館だより

2021年 7月 5日

安田小学校図書館

伊達 明子

◇今月の詩

『いちねんせいになったあなたへ』
江國香織 作 小学館

そこには
ぼくじょうには
ぼくじょうのじかんがながれ
そこではくさが
かぜにゆれています
うみには
うみのじかんがながれ
そこではなみが
おとをたてています
まちには
まちのじかんがながれ
そこではバスやでんしゃが
ひとびとをのせています
あなたのうちには
あなたのうちのじかんがながれ
そこには ほかのどこにもいない
あなたがあります

◇ 6月の図書の授業

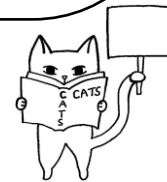
- ・1年生 日本のお話を読む 世界のお話を読む たなばたの本の読み聞かせ
- ・2年生 アニマシオン「ぼく、ダンゴムシ」 たなばたの本の読み聞かせ
- ・3年生 百科事典の引き方 世界の民話を読もう ・4年生 読書会 『スーホの白い馬』
- ・5年生 年鑑の使い方-表とグラフ ・6年生 読書会 ※『字のない葉書』
- ☆ 6年生読書会の内容を紹介します。 ※向田邦子の随筆。末妹と父の戦時下のエピソード
10人ずつ4グループに分かれ、グループごとに話し合いたいテーマを決めました。

「父の厳しさ」というテーマでは、初めは「罵声やげんこつは日常という父親は良くない」という意見と、「本当は子ども思い。子どものために厳しくしていた。」という意見に分かれました。話し合ううちに、「疎開する時、字の書けない妹に、宛名を書いた葉書を用意し、丸をつけて投函するよう準備した父親の愛情は深い」という読み取りから、厳しいだけではないという意見が増えました。



「疎開から帰る妹のために、あったけのかぼちゃを部屋に飾ったり、帰って来た妹を抱きしめて声を上げて泣いたのは、疎開させたのを後悔したから」という考えが出て、最後は厳しいが、本当は子ども思いの父親なのだという、読み取りになりました。

読書会の後、作家の角田光代が原作を基に書き、直木賞作家で画家の、
『字のないはがき』 西加奈子挿絵の『字のない葉書』を教室に置き、朝の読書で読んでいます。
(原作/向田邦子 文/角田光代 絵/西加奈子 小学館)



今月の俳句

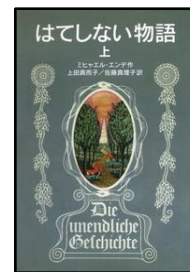
- にじがでた いろんないろで きれいだな (1女)
- あじさいが あめにうたれて おじぎする (3女)
- せんぷうき こえがおくれて うちゅうじん (3女)



◇わたしの1冊 ～毎月、先生のおすすめの1冊を紹介します～

今月は、音楽の飯島先生のおすすめの本です。

『はてしない物語』 ミハエル・エンデ 作 (岩波少年文庫 上・下巻) 岩波書店



ぼくが、この本を読んだのは小学校5年生の時でした。この本は「ネバー・エンディング・ストーリー」という映画になっていて、この映画が好きだったことから、原作を読んでみようと思い、手に取りました。この本は読むとその本の世界に入り込んでしまう不思議な本を見つけたバスチアンという少年のお話です。本の中の世界は「ファンタジーエン」と呼ばれる世界で、現実の世界と同時に進んでいきます。

読んでいると本の中でもう一冊の本を読んでいるような不思議な感覚になります。ハリー・ポッターのようなファンタジーが好きな人には、おすすめの本です。

◇新しい本が入りました!

- 『十年屋』 廣島玲子 静山社 『不思議駄菓子屋 銭天堂』の作者によるファンタジー。
- 『お江戸の百太郎(2) 黒い手の予告状』 那須正幹 ポプラ社ポケット文庫 5年生にブックトークで紹介したシリーズの続編。6巻まで。
- 『都会のトム&ソーヤ』17 はやみねかおる 講談社 YA 文庫 謎めいた転校生を「砦」へ招待する創也。
- 『11歳のバースデー あたしだけのスマイルリップ』 井上林子 くもん出版 小学5年生の男女5人の友情と成長を描いた物語。全5巻



廣島玲子
静山社
『不思議駄菓子屋
銭天堂』の作者によるファンタジー。



那須正幹
ポプラ社ポケット文庫
5年生にブックトークで紹介したシリーズの続編。6巻まで。



はやみねかおる
講談社 YA 文庫
謎めいた転校生を「砦」へ招待する創也。



井上林子
くもん出版
小学5年生の男女5人の友情と成長を描いた物語。全5巻